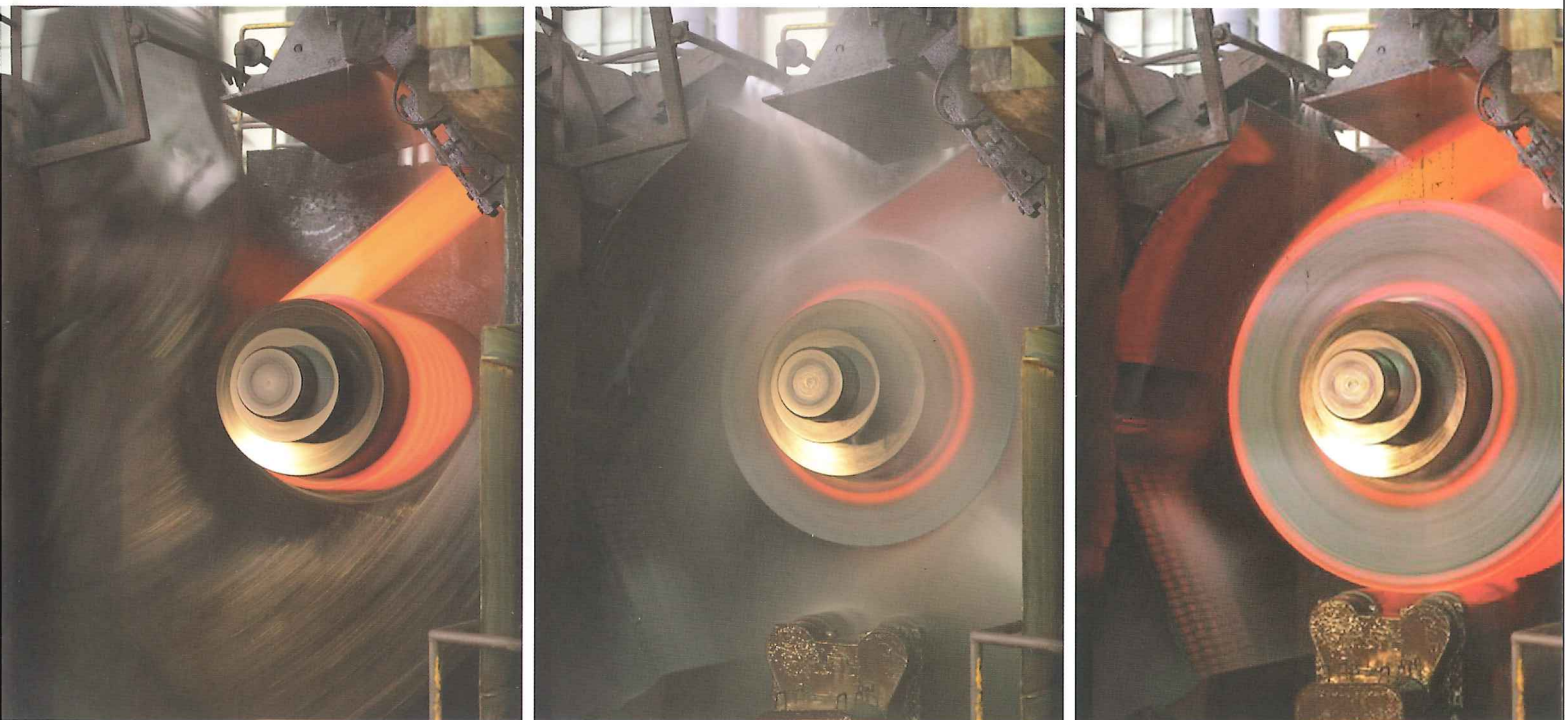
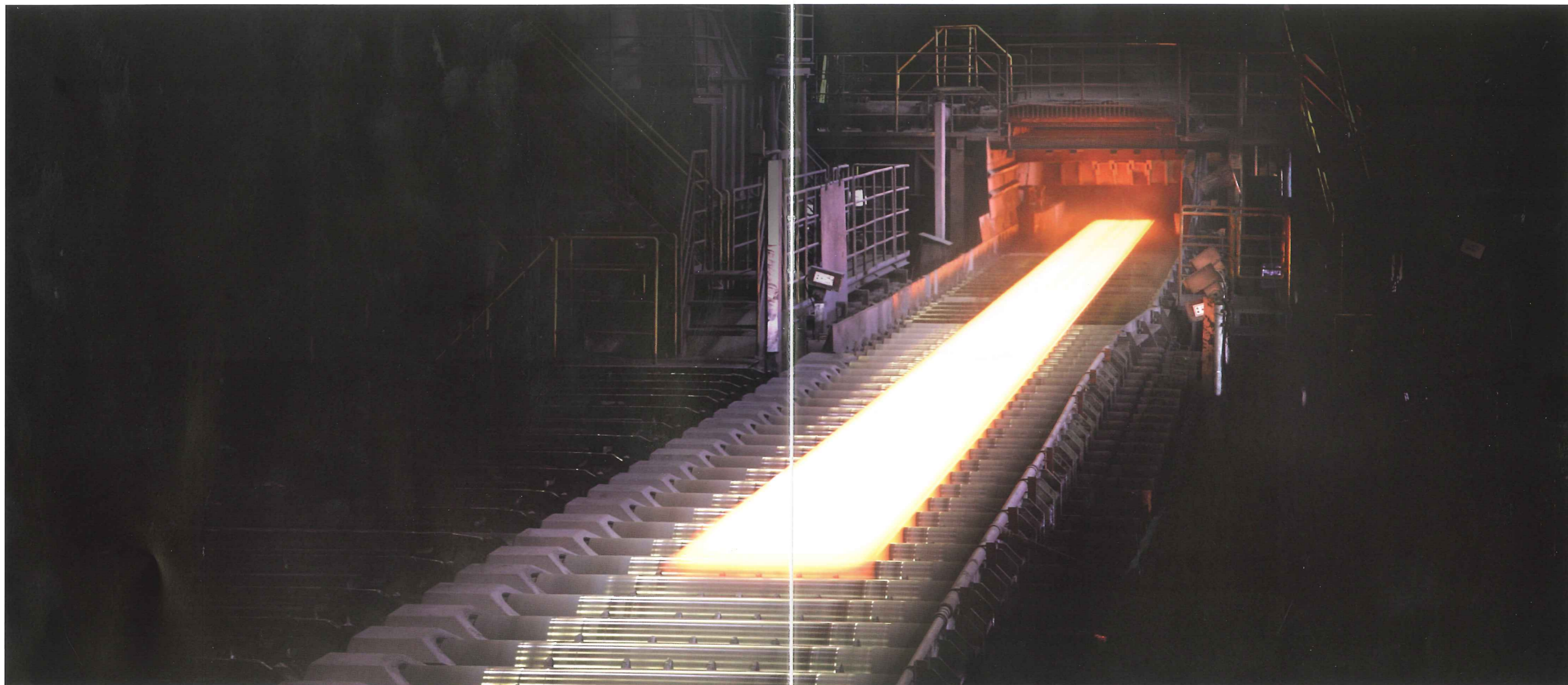


High-performance alloy & Stainless steel

NIPPON YAKIN KOGYO GROUP





新しいアングルから、新しいステンレスと高機能材づくりに挑戦する
日本冶金工業の姿勢です

日本冶金工業は、1925年に創立されました。1935年に18-8ステンレス鋼(SUS 304)を世に送り出して以来、たゆみない努力と研究を重ね、ニッケル鉱石から、高級ステンレス鋼・超合金までの生産に一貫して取り組んでまいりました。永い伝統に培われた優れた技術と最新鋭の製造設備を万全の品質管理体制のもとにシステム化し、定評ある製品をお届けしています。

日本におけるステンレス鋼業界のトップメーカーとして歩んできた日本冶金工業は、今「歴史あるステンレス専門メーカー」から大胆な脱皮を図り、従来のステンレスと新分野の高機能材を事業の柱とする「新しいステンレス特殊鋼メーカー」を目指しています。

川崎製造所

優れた研究開発力と卓越した製造技術

ISO認定 ISO 14001 : 2004
ISO 9001 : 2008



日本冶金工業の高級ステンレス、高機能材と呼んでいるFe-Ni合金、高Ni合金等のステンレス特殊鋼を、優れた開発力と卓越した製造技術で生み出しているのが川崎製造所です。溶解精錬から連続鋳造、熱間圧延、冷間圧延等に至る最新の諸設備が、川崎製造所のコア技術によって稼働しています。

大江山製造所

特殊鋼の原材料を生産

ISO認定 ISO 14001 : 2004



背後には大江山連峰がそびえ、日本三景のひとつ「天の橋立」を指呼の間に望む景勝地に立つのが大江山製造所です。ここでは日本冶金工業が生産する特殊鋼に欠かせない原材料である、フェロニッケルを生産しています。遠く海外から運ばれてくるニッケル鉱石を巨大なロータリーキルンにより精錬し、コストパフォーマンスの高い製品づくりの基盤を築いています。

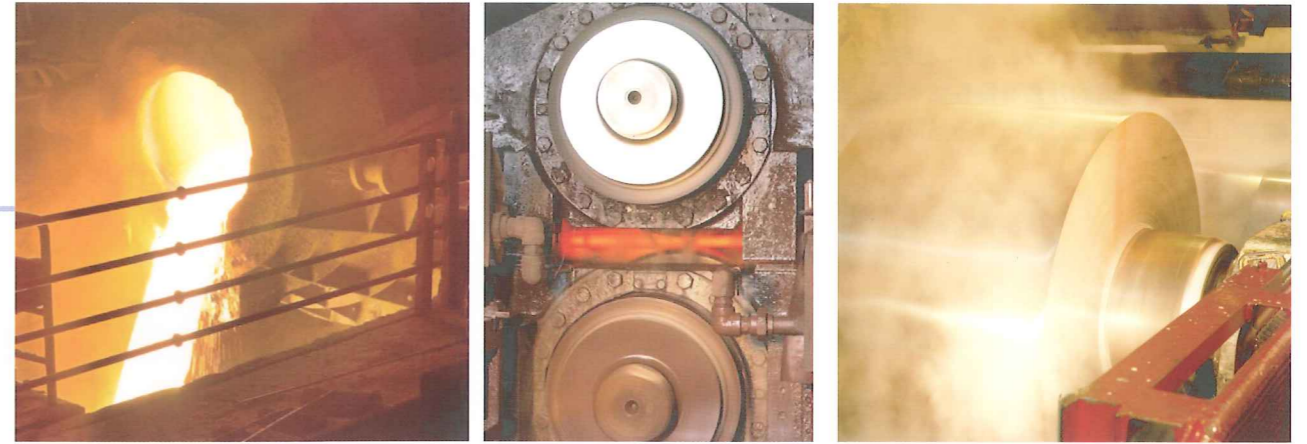


当社のコア技術

1. 高純度合金の溶製
2. 高合金(鋼)の連続鋳造化
3. 高合金加工熱処理
4. 高合金への溶接技術
5. 耐食・表面処理技術

高機能材料の生産を支える5つのコア技術

高機能材料はステンレスと同じ設備で製造されています。高純度を確保する精錬技術、縦型の連続鋳造機による高Ni合金の鋳造技術、ステッセルミルでの熱間圧延技術を支える加工熱処理。さらには、製品を使用する上で必要な溶接技術や耐食性を高める表面処理技術。これらの製造技術とともに、すでに第一次京都議定書の削減目標をクリアした多くの省エネ技術は、環境社会の構築に寄与しています。



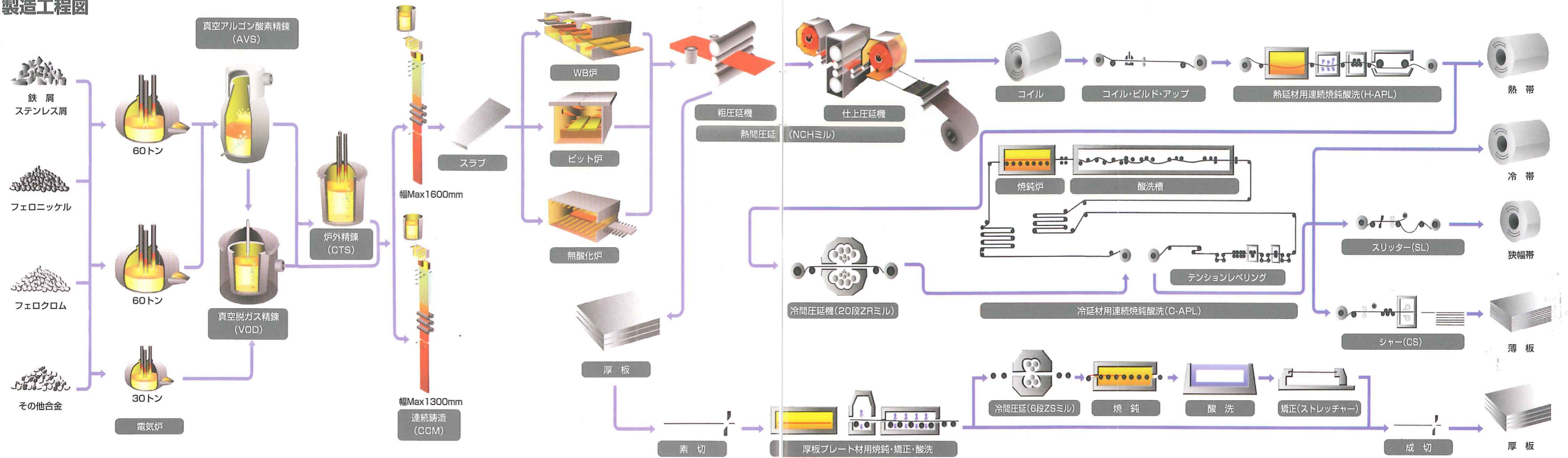
知識、経験、そして発想。私たちの技術を支える3元素です



信頼の設備と最適化された製造工程により、高品質な製品をお届けします

技術の限界にチャレンジし、真にお客さまに満足いただけるステンレス特殊鋼製品を提供し続けること。これによって創造的社會を創りだすことを使命とし、お客さまのニーズに応える製造技術、検査技術を確立し、標準化していくことでさらなる品質の向上に努めています。

製造工程図



真空アルゴン酸素精錬



スクラップ、各種鉬石などの原料を溶解して固めるだけでは、良い品質を得ることはできません。原料中の不純物量の厳密な管理が必要です。それでも排除できない炭素、硫黄やガス成分の低減、調整には精錬が必要です。さらには他の微量成分や非金属介在物の制御が重要です。非金属介在物の制御技術の成果が世界に認められ、2002年、ジョン・チップマン賞を米国鉄鋼協会より受賞しております。

連続铸造機



7階建てのビルの高さにも匹敵する「縦型の連続铸造機」を2基保有しています。高機能合金では多くの元素が添加されるため、冷却されて固まるときに大きく曲ると割れが入りやすい傾向があります。縦型の装置では偏った無理な力が加わりにくく、高機能材に適した装置であるといえます。

熱間粗圧延機



NCH 熱間圧延機のなかで「粗圧延機」の発揮する力は大きなものがあります。この粗圧延機は帯用素材圧延(25mmまで圧延)と広幅プレート兼用の粗厚板ミルで、エッジャーと油圧AGCが付いています。また、製品毎に最適圧延方法を計算設定することができます。

- 主な性能諸元
- 粗ミル : 4段リバースミル
 - 圧延反力 : 最大 4,000 ton
 - 圧延速度 : 最高 314 mpm
- 圧延可能範囲
- 厚さ : 6.0 ~ 220mm
 - 幅 : 最大 2,500mm

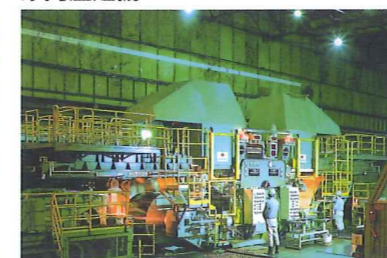
熱間仕上圧延機



断面形状、長手方向の板品質に優れた製品熱帯をステッセルタイプの仕上では、難加工と言われる合金の圧延が可能です。1,200℃以上にもなる条件で加熱してから圧延しますが、高機能材の製造において、クロム加熱には多くのノウハウの集結がなされています。インバー型合金、軟磁材の加熱では特に活躍しています。

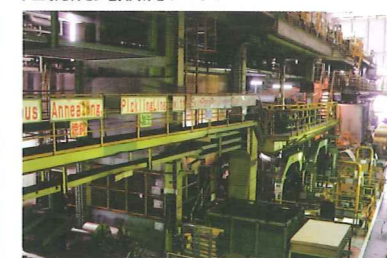
- 主な性能諸元
- 仕上げミル : 4段
 - 圧延反力 : 最大 4,000 ton
 - 圧延速度 : 最高 836 mpm
- 圧延可能範囲
- 厚さ : 2.0 ~ 25mm
 - 幅 : 最大 1,600mm

冷間圧延機



三基のゼンジミア型の20段冷間圧延機が多様な圧延要求に応えています。

連続焼鈍酸洗ライン

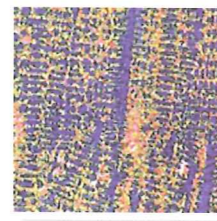


製品の種類、形状などに応じて幅広い条件で製造する多様性を有したラインを5ライン保有しています。そのため、きめ細やかな対応が可能です。(写真は NO.5 AP)

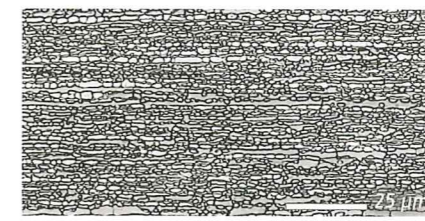
厚板用焼鈍炉



2基の厚板焼鈍炉が、多様な製品の種類、形状に応じて適切な条件で熱処理し、優れた品質の製品を提供しています。



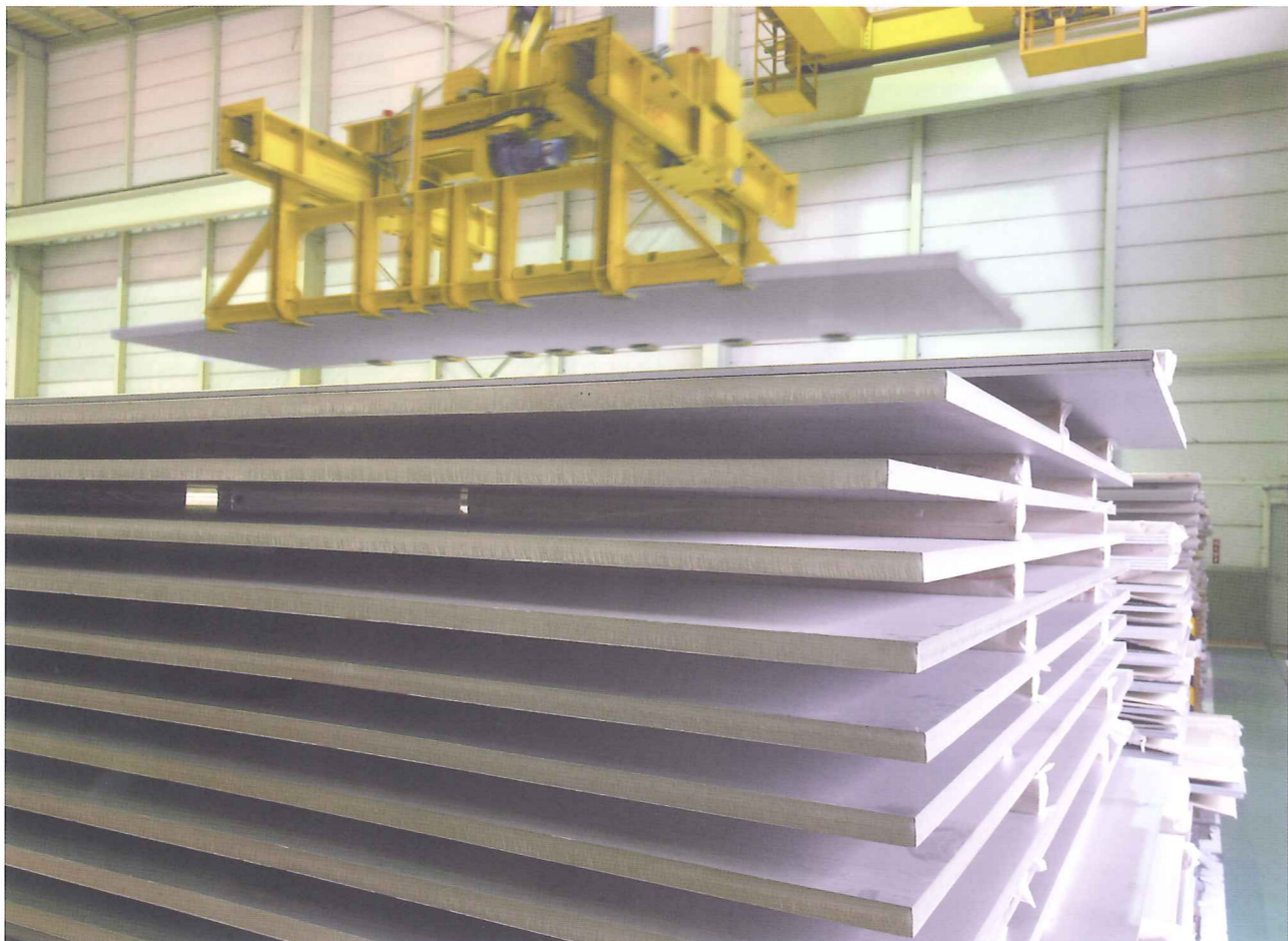
川崎製造所では凝固組織の「偏析」を抑える最新の技術を開発しました。これによってお客様からは非常に高い評価をいただいています。



焼鈍により微細に再結晶した NAS 64、二相ステンレス鋼組織



それぞれのニーズや用途に応じた様々な製品形状でお届けしています



日本冶金工業のステンレス特殊鋼は、一貫生産体制により生産されています。

永い伝統に培われた優れた技術と最新鋭の製造設備を万全の品質管理体制のもとにシステム化し、定評あるNASステンレス特殊鋼としてお届けしています。

耐食性、耐熱性、耐候性、耐酸性、高強度、切削性、成形性など、さまざまな特性を備えた高品質な鋼種を用途に応じて幅広くラインアップさせ、いずれもその性能には高い評価をいただいています。



工場認定

1 日本工業規格表示認定

- JIS G 4304 熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
- JIS G 4305 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
- JIS G 4312 耐熱鋼板

2 ISO認定

- JIS Q 9001:2008/ISO 9001:2008
- JIS Q 14001:2004/ISO 14001:2004

3 その他認定

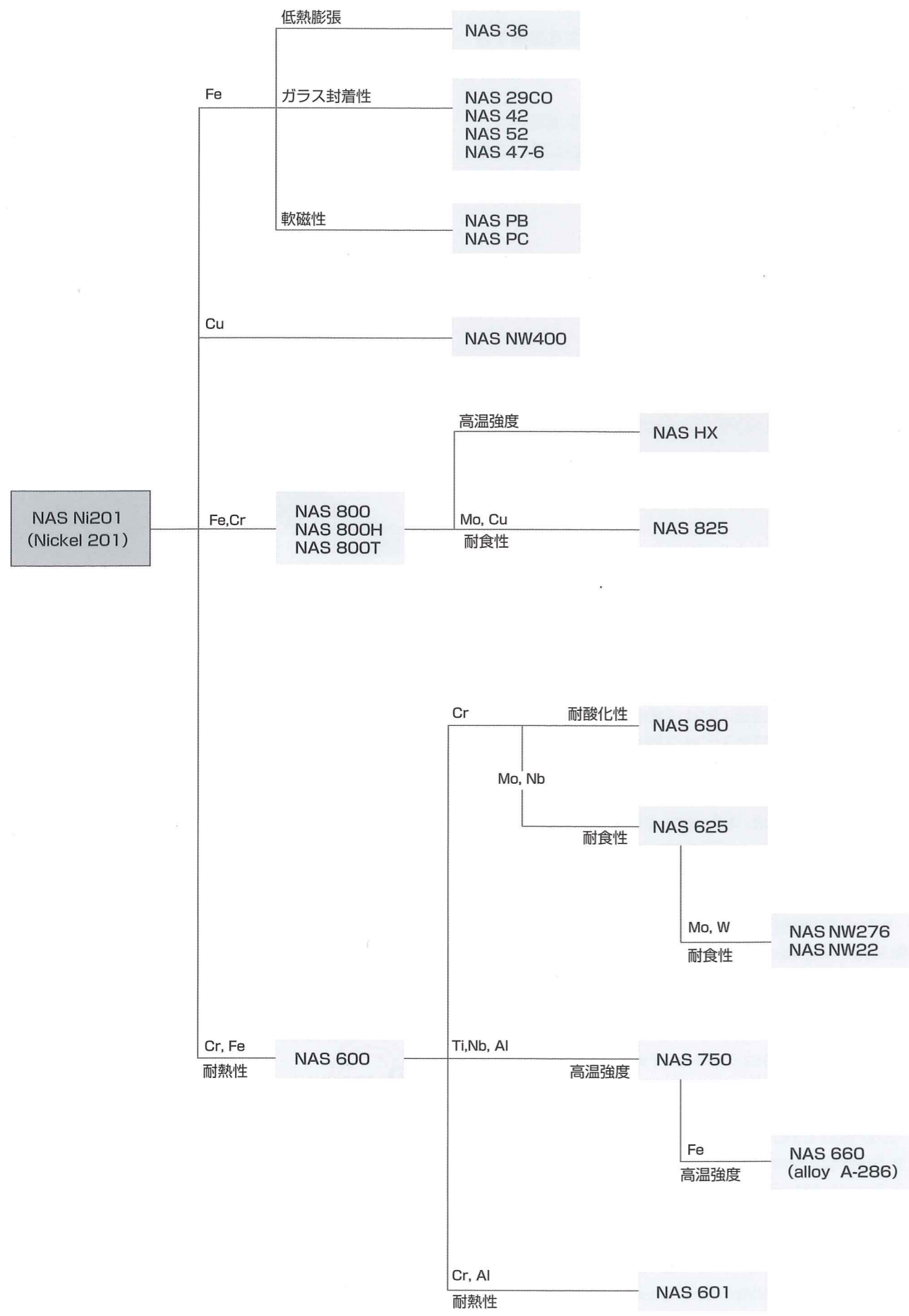
- 財団法人日本海事協会(NK)
ステンレス圧延鋼板
- Lloyd's Register
 1. Stainless Steel Plates and Strip
 2. Fe-Ni alloys Plates and Strip
- DET NORSKE VERITAS(DNV)
Austenitic Stainless Steel and Fe-36Ni
- BUREAU VERITAS(BV)
 1. Mode II
(Stainless Steel Products & Special Alloy Products)
 2. Stainless Steel Strips and Plates
 3. Special Alloy Strips, Sheets and Plates
(Fe-36Ni)
- TÜV Rheinland Japan Ltd.
 1. AD2000-Merkblatt WO/TRD100
・Stainless Steel Strip, Plate, Sheet, Forging and Bar
 2. PED 97/23/EC Annex I.4.3
・Stainless Steel Strip, Sheet, Plate, Forging and Bar
・Nickel and Nickel Alloy Strip, Sheet and Plate



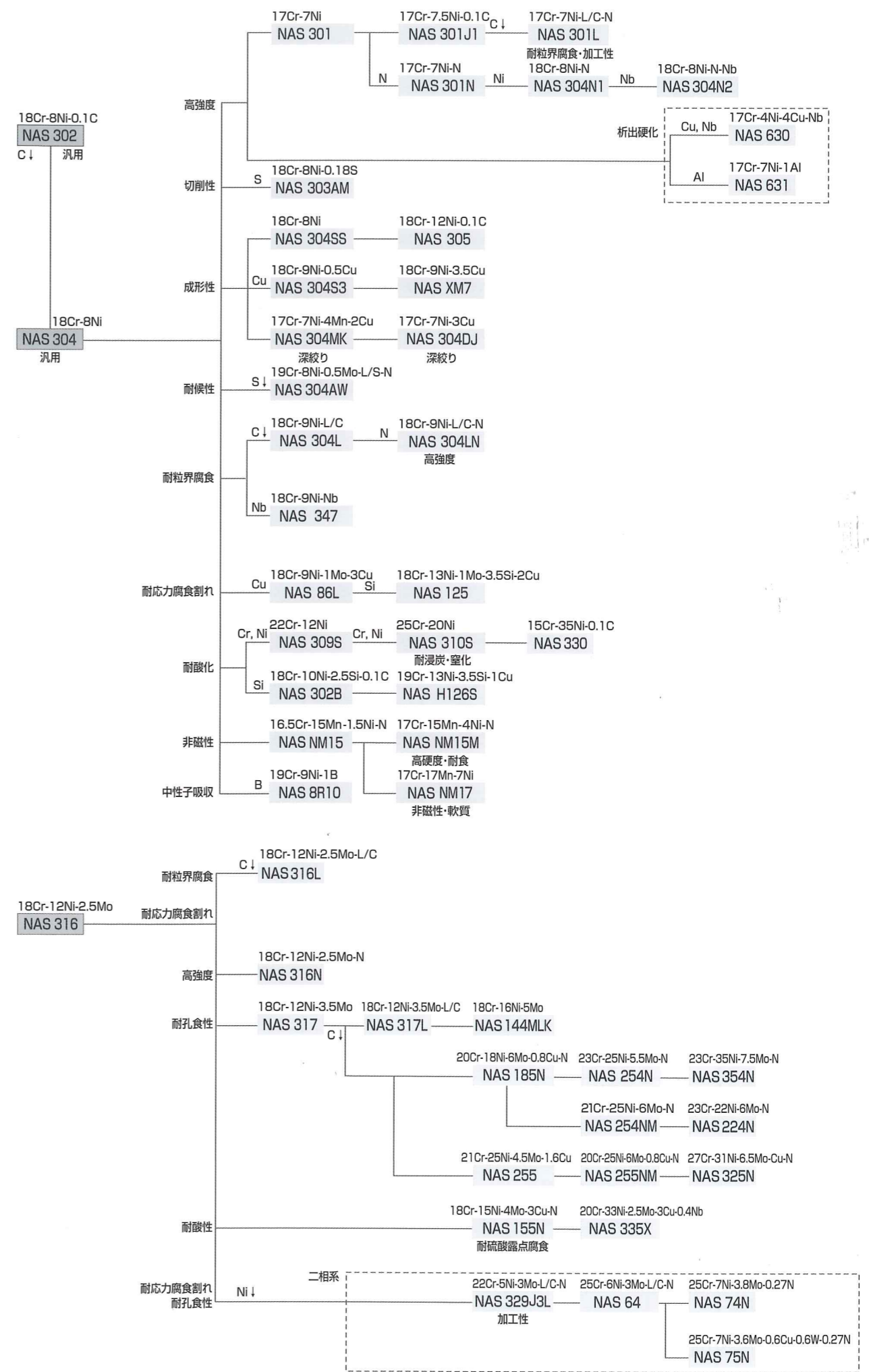
日本冶金工業は
JIS Q 9001:2008/ISO 9001:2008の登録企業です。

登録範囲 : 熱間圧延板
: 熱間圧延帯
: 冷間圧延板
: 冷間圧延帯並びに鍛造品
の設計・開発、製造及び付帯サービス

Ni合金系統図

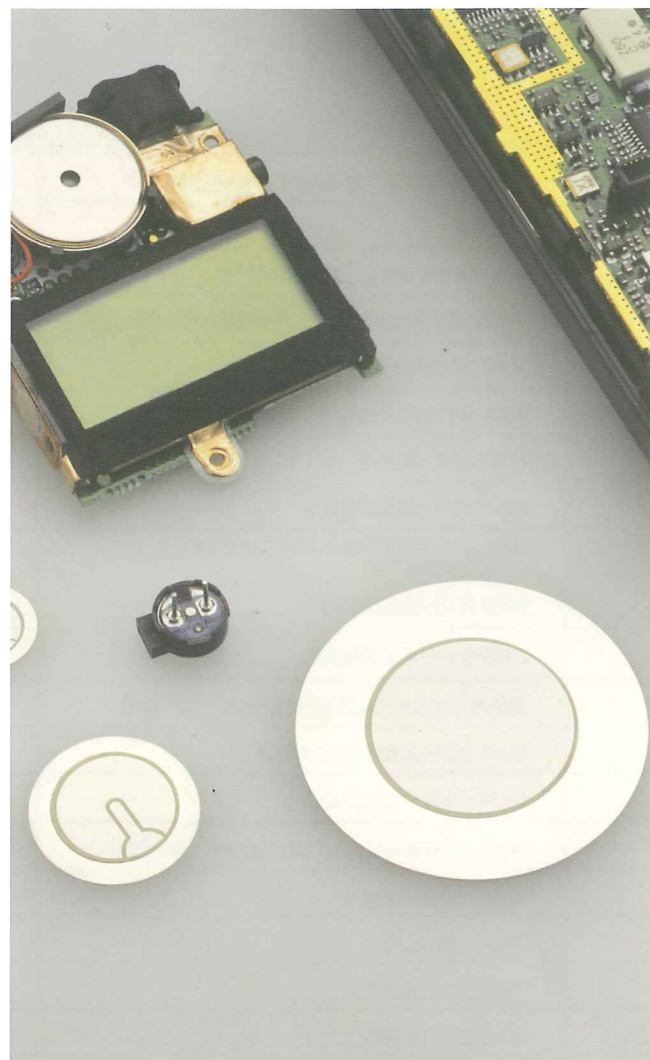


ステンレス鋼系統図



ステンレス鋼種表(鋼種・化学成分・特性・機械的性質)

鋼 種				化 学 成 分 (%)								特 性	機 械 的 性 質						
分 類	NAS	対応規格または合金名		C	Si	Mn	Ni	Cr	Mo	Cu	その他		耐 力	引張強さ	伸 び	か た さ			
		JIS	その他													N/mm ²	N/mm ²	%	HRB
オーステナイト系ステンレス鋼	標準型	NAS 301	SUS 301	-	≤0.15	≤1.00	≤2.00	6.00~8.00	16.00~18.00	-	-	-	常温強度、加工硬化性はNAS 304より大	≥205	≥520	≥40	≤95	≤218	≤207
		NAS 304	SUS 304	-	≤0.08	≤1.00	≤2.00	8.00~10.50	18.00~20.00	-	-	-	一般耐食	≥205	≥520	≥40	≤90	≤200	≤187
		NAS 305	SUS 305	-	≤0.12	≤1.00	≤2.00	10.50~13.00	17.00~19.00	-	-	-	NAS 304+冷間加工性(非磁性)	≥175	≥480	≥40	≤90	≤200	≤187
		NAS 316	SUS 316	-	≤0.08	≤1.00	≤2.00	10.00~14.00	16.00~18.00	2.00~3.00	-	-	希硫酸、亜硫酸、酢酸および各種有機酸などに耐食、耐孔食	≥205	≥520	≥40	≤90	≤200	≤187
		NAS 317	SUS 317	-	≤0.08	≤1.00	≤2.00	11.00~15.00	18.00~20.00	3.00~4.00	-	-	NAS 316より耐食性は良	≥205	≥520	≥40	≤90	≤200	≤187
	耐候性	NAS 304AW	SUS 304N1	-	≤0.08	≤1.00	≤0.50	8.00~10.50	18.00~20.00	0.20~0.60	-	N 0.120~0.170, S ≤0.0010	NAS 316なみの耐候性 当社開発	≥275	≥550	≥35	≤95	≤220	≤217
	耐粒界腐食	NAS 301L	SUS 301L	-	≤0.030	≤1.00	≤2.00	6.00~8.00	16.00~18.00	-	-	N ≤0.20	NAS 301+耐食性	≥215	≥550	≥45	≤95	≤218	≤207
		NAS 304L	SUS 304L	-	≤0.030	≤1.00	≤2.00	9.00~13.00	18.00~20.00	-	-	-	NAS 304+耐粒界腐食性	≥175	≥480	≥40	≤90	≤200	≤187
		NAS 347	SUS 347	-	≤0.08	≤1.00	≤2.00	9.00~13.00	17.00~19.00	-	-	Nb ≥10×C	NAS 304+耐粒界腐食性、650℃までの高温用としても使用される	≥205	≥520	≥40	≤90	≤200	≤187
		NAS 316L	SUS 316L	-	≤0.030	≤1.00	≤2.00	12.00~15.00	16.00~18.00	2.00~3.00	-	-	NAS 316+耐粒界腐食性	≥175	≥480	≥40	≤90	≤200	≤187
		NAS 317L	SUS 317L	-	≤0.030	≤1.00	≤2.00	11.00~15.00	18.00~20.00	3.00~4.00	-	-	NAS 317+耐粒界腐食性	≥175	≥480	≥40	≤90	≤200	≤187
	耐応力腐食割れ	NAS 86L	SUS 315J1	-	≤0.030	0.50~1.00	≤0.50	8.50~9.50	18.00~19.00	0.50~1.00	2.80~3.20	N 0.08~0.14	高温水による応力腐食割れの防止材 当社開発	≥205	≥520	≥40	≤90	≤200	≤187
		NAS 125	SUS 315J2	-	≤0.08	2.50~4.00	≤2.00	12.00~14.00	17.00~19.00	0.50~1.50	1.50~2.50	-	NAS 86L+耐食性、耐応力腐食割れ	≥205	≥520	≥40	≤90	≤200	≤187
	高Ni高耐食	NAS 144MLK	SUS 317J1	-	≤0.040	≤1.00	≤2.50	15.00~17.00	16.00~19.00	4.00~6.00	-	-	NAS 144M+耐粒界腐食性	≥175	≥480	≥40	≤90	≤200	≤187
	成形用	NAS 304MK	SUS 304J2	-	≤0.030	≤1.00	3.60~5.00	6.50~8.00	15.50~17.00	-	1.50~2.00	-	深絞り鋼、耐食性はNAS 304と同等 当社開発	155~255	450~600	≥55	≤80	≤155	≤187
		NAS 304DJ	SUS 304J1	-	0.04~0.08	≤1.70	≤3.00	6.50~7.50	16.00~18.00	-	2.00~3.00	-	深絞り、張出し成形用	≥155	≥450	≥55	≤90	≤200	≤187
		NAS 304SS	SUS 304	-	≤0.08	≤1.00	≤2.00	8.00~10.50	18.00~20.00	-	-	-	深絞り、張出し用	≥205	≥520	≥40	≤90	≤200	≤187
		NAS XM7	SUS XM7	-	≤0.08	≤1.00	≤2.00	8.50~10.50	17.00~19.00	-	3.00~4.00	-	冷間加工性(非磁性)	≥175	≥480	≥40	≤90	≤200	≤187
	快削性	NAS 303AM	SUS 303	-	≤0.08	≤1.00	≤2.00	8.00~10.00	18.00~19.00	-	-	S ≥0.15	NAS 304+快削性	≥205	≥520	≥40	≤90	≤200	≤187
	高強度	NAS 301N	(SUS 301)	-	≤0.15	0.80~1.00	≤2.00	6.00~8.00	16.00~18.00	-	-	N 0.03~0.07	NAS 301+高強度	≥245	≥690	≥38	≤95	≤220	-
NAS 304N2		SUS 304N2	-	≤0.08	≤1.00	≤2.50	7.50~10.50	18.00~20.00	-	-	N 0.15~0.30Nb ≤0.15	NAS 304+高強度	≥345	≥690	≥35	≤100	≤260	≤248	
非磁性高強度	NAS NM15	-	(AISI 205)	0.12~0.25	≤1.00	14.00~16.00	1.00~3.00	16.00~18.00	-	-	N 0.30~0.40	高強度で非磁性	≥390	≥690	≥30	≤90	-	≤200	
耐熱性	NAS 302B	SUS 302B	-	≤0.15	2.00~3.00	≤2.00	8.00~10.00	17.00~19.00	-	-	-	耐高温酸化性は、NAS 304とNAS 310Sの中間	≥205	≥520	≥40	≤95	≤218	≤207	
	NAS 309S	SUS 309S	-	≤0.08	≤1.00	≤2.00	12.00~15.00	22.00~24.00	-	-	-	NAS 309より成形性溶接性良、耐酸鋼としても使用	≥205	≥520	≥40	≤90	≤200	≤187	
	NAS 310S	SUS 310S	-	≤0.08	≤1.50	≤2.00	19.00~22.00	24.00~26.00	-	-	-	NAS 310より成形性溶接性良、耐酸鋼としても使用	≥205	≥520	≥40	≤90	≤200	≤187	

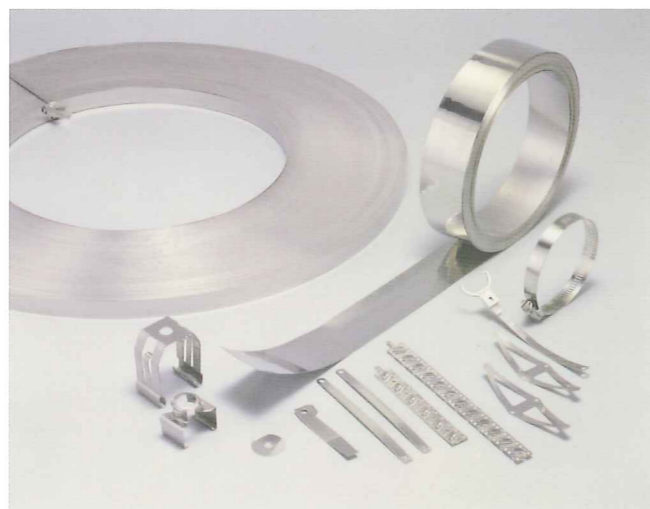


私たちの身近で使われている材料、例えば、金属、合金といった材料は、外からの刺激に対して特別な反応を返してきます。その反応は、硬い、冷たい、錆びない、磁石につく、つかないなど、目に見えるかたち、あるいは感じるかたちで現れてきます。これが、材料の持つ機能の一例です。高機能材は、その材料独特の機能を顕著に示す材料です。私たちがその機能を目で見たり、感じることはできなくても、電気的、磁氣的に、あるいは放射線に対して高い機能を発揮することができる優れたものです。

**電子部品/
精密機材部品**

▲電話、各種家電製品、OA機器などで用いられているブザーは、圧電素子と金属板を貼り合わせた振動板のたわみ振動を音源としています。たわみ振動は、磁石から出た磁界が振動板を動かすことで発生し、音を生み出します。このため、振動板には軟磁性材料のNAS 42、NAS PBが使われています。

▼バimetalの高熱膨張側の材料として、NAS 21-6、NAS 22-3、NAS 206Mnを、また低熱膨張側の材料としてNAS 36を取り揃えています。



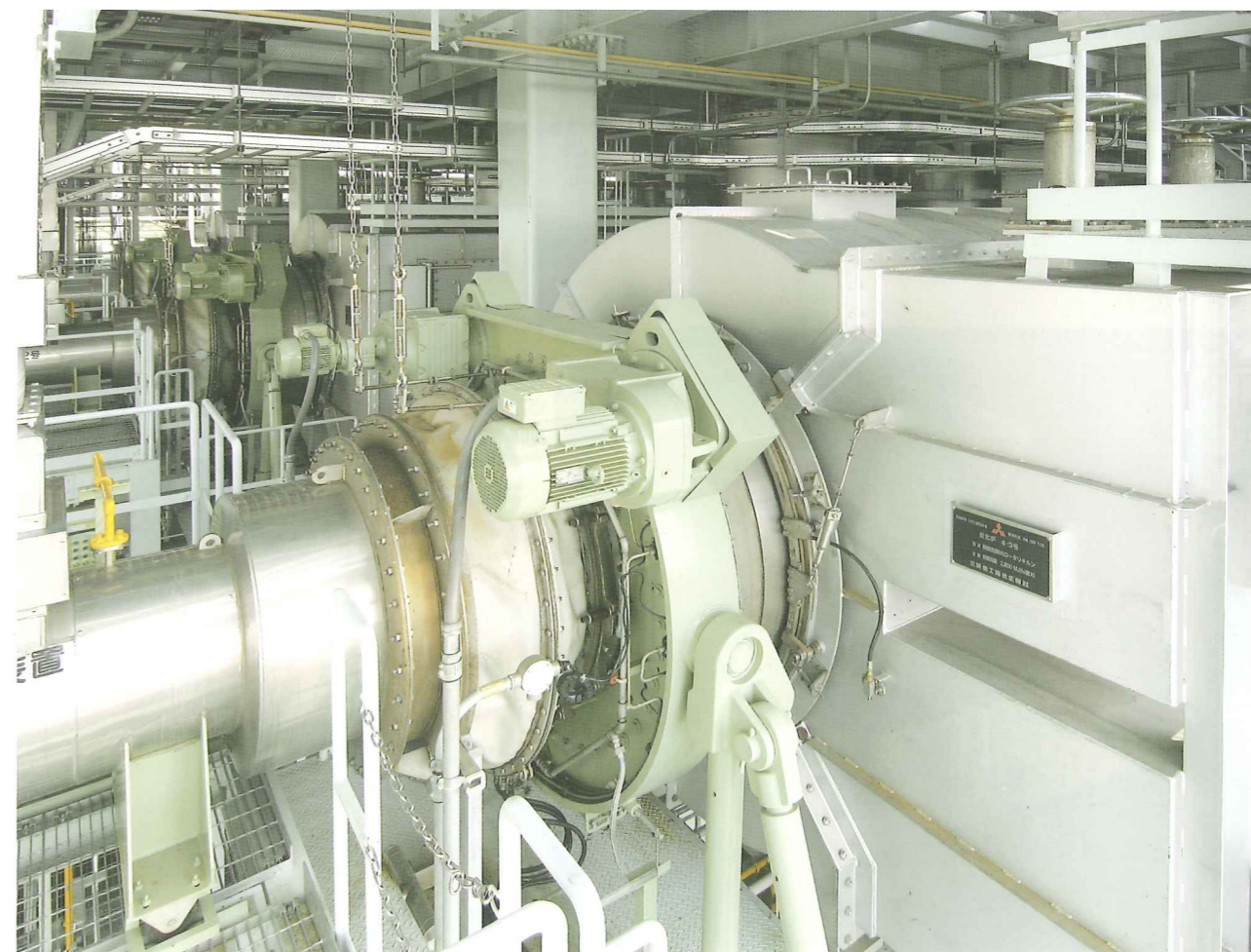
環 境

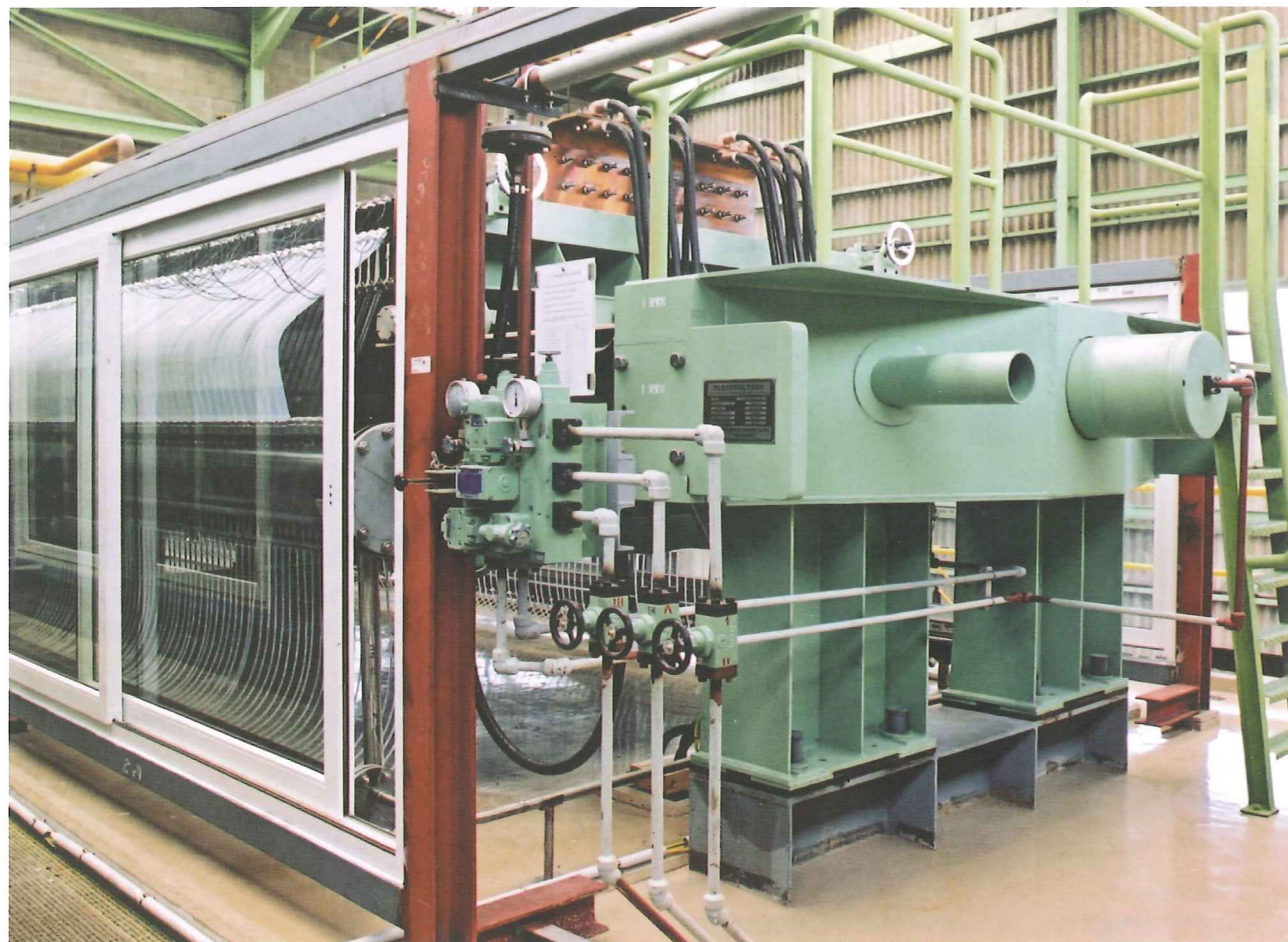


▲排煙脱硫装置は、大気汚染公害防止機器として、火力発電所に付帯する設備です。石炭火力発電プラントの排煙脱硫装置内は、燃料中に含まれる塩素が濃縮し、高濃度の塩化物腐食環境となります。塩素イオン濃度が10,000ppmを超える環境では、スーパーステンレス鋼NAS 254N、NAS 354Nや、高耐食Ni合金NAS NW276、NAS NW22がプラントの低コスト、長寿命化実現のため用いられています。

▼廃棄物焼却用キルン

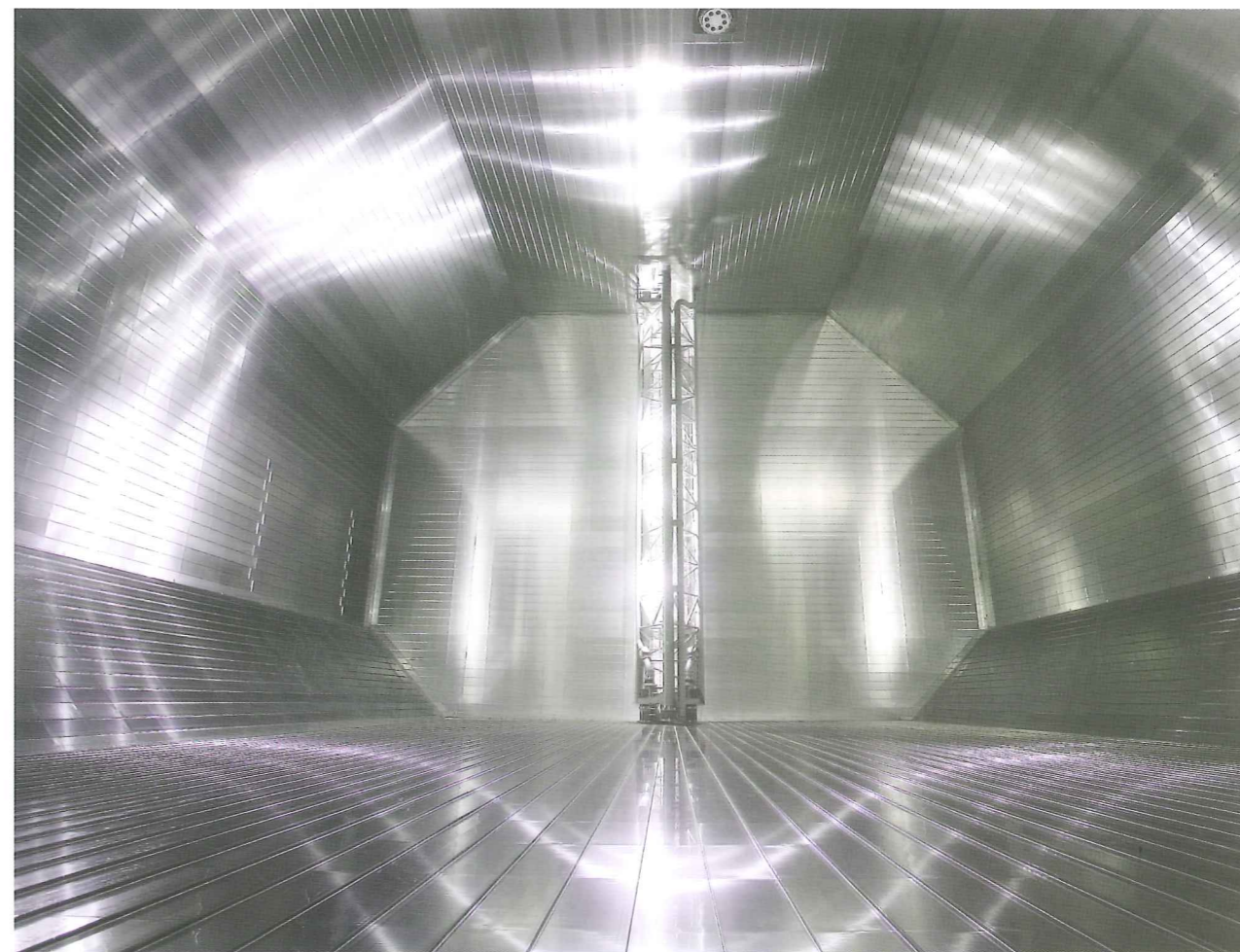
炭素や水素を含む廃棄物を炭化、ガス化させ、そのガスを発電所に再利用しようという取り組みが進んでいます。その廃棄物焼却用キルンの胴体部分に耐熱性に優れたNAS 800Hが使用されています。





化学工業

石鹼の材料となる「苛性ソーダ」及び塩化合物の元となる「塩素」は、いずれも塩水を電解して生成される生活基礎物質です。
 写真はその電解槽で、陽極に当社の純ニッケルNAS Ni201の板が使用されています。
 純ニッケル板の供給を始めて十数年が経ちますが、国内に限らず海外の化学メーカーにも数多く採用されており、当社の技術が認められた一例となっています。



エネルギー

▲天然ガスを産出国から輸送する手段として、LNGタンカーによる海上輸送は不可欠なものです。
 天然ガスを極低温状態で液化して貯蔵するLNGタンカーは、タンク構造の超低温対策と共に、LNGの気化を極力少なくする防熱対策が施されています。
 箱型のメンブレン方式タンクの内張り用に開発されたNAS 36LGは、熱膨張係数が非常に小さい利点を活かし、温度変化による熱応力を抑えることができます。
 液化天然ガスを安全に輸送するために、NAS 36LGは重要な役割を果たしています。



携帯電話

NASNM15Mは、大きな加工を加えても磁性を帯びない非磁性特性に優れ、また強度も高いステンレス鋼です。その特性を生かし、極薄の筐体を支える高強度と、内部の精密な電子部品に悪影響を与えない非磁性特性が必要とされる携帯電話のケース、フレームに採用されています。

海洋構造物

海洋構造物は極めて厳しい環境下に置かれるため、通常のステンレス鋼に替わって、Cr、Ni、MoおよびNを多量に含有させたスーパーステンレス鋼が使われます。
 当社が開発したNAS 254Nは海洋構造物用として耐食性が非常に優れ、寿命やメンテナンスに利点があるトータルコストパフォーマンスの高い材料です。
 オーバーレイ用技法としては溶接工法やボルト締め工法などがありますが、NAS 254Nはいずれの工法にも対応できます。





▲醤油諸味タンク



▲塩みりんタンク



▲NAS 254N製
食品タンク

食品プラント

「醤油諸味タンク」(写真/上)

醤油の諸味タンクには従来樹脂ライニングやFRP等が使用されていましたが、メンテナンスの軽減化や維持管理費の低減を図るためにスーパーステンレス鋼が採用されました。

諸味は極めて高い濃度の食塩を含有するため、汎用ステンレス鋼では孔食やすき腐食、応力腐食割れ等が発生する懸念がありますが、スーパーステンレス鋼はこの過酷な腐食環境でも十分な耐食性を発揮します。

「塩みりんタンク」(写真/左)

従来より、塩分を含まず比較的低温の低いビールやワイン醸造タンクには汎用ステンレスが用いられていましたが、高濃度塩化物を含む調味料などの場合pHの低下と温度の上昇により過酷な腐食にさらされるため、一般のステンレスは使用できませんでした。

スーパーステンレス鋼NAS 254Nの優れた耐食性は、その過酷な使用環境に耐える食品プラントの長寿命化を実現します。

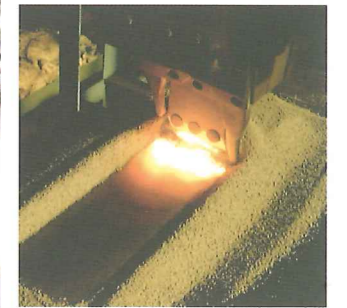


バンドフープ材

バンドフープ材は、肉盛り溶接に用いられる帯状の溶接材料で、構造用鋼等の表面に耐食性や耐摩耗性の高い溶接金属を被覆する際に使用され、化学プラントなどに適用されています。金属組織上、溶接時に割れやすい性質を有しています。これを改善するため、溶接金属の δ フェライト量を増加させます。 δ フェライトを多く含むと熱間加工性が劣化し、製造が困難でした。当社では、微量成分の制御や製造工程での加熱・冷却制御技術により、 δ フェライトを多く含むバンドフープ材の製造技術を確立しました。



溶接材



溶接中

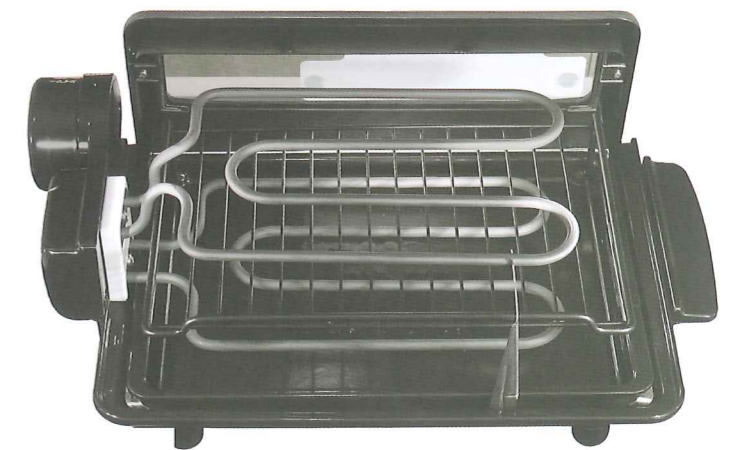
過酷な使用環境下で確実に機能する 仕事をする それが高機能材です

高温環境

シーズヒーターは、オーブンレンジ、電子レンジ、エアコンなどの家庭用機器の加熱器発熱体として、また工業用としては乾燥炉、列車暖房器など、人目につかない所で重要な役割を担っています。

その構造は、発熱線を螺旋状に成形し、これをNAS 800LやNAS H840でできた金属パイプの中心に保持しながら、周囲に電気絶縁粉末を充填して圧縮しています。

シーズヒーターは高温に加熱されるので、耐高温酸化性や高温クリープ強度に優れたNAS 800LやNAS H840が使われています。



NAS鋼の由来

ステンレスの代表的な組織(AUSTENITE)にちなみ

N: Nippon Yakin A: Austenite S: Stainless steel

の頭文字をとって**NAS**鋼と名付けました。

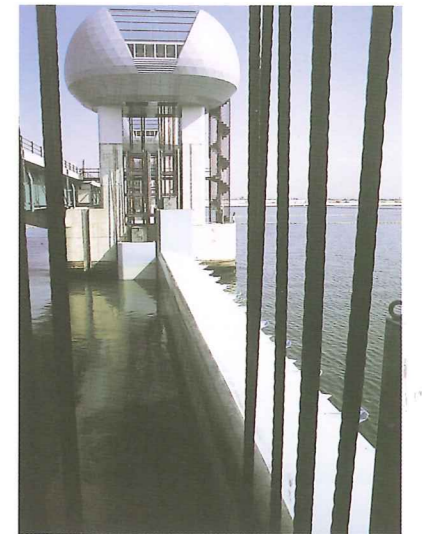
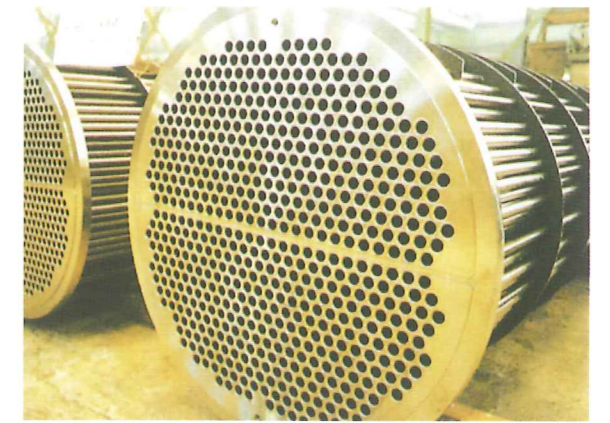
様々な場面で 用途で

鉄のウイークポイントといえば、「さびる」ことでしょう。一方、ステンレスが「さびにくい」のは、含有されているクロムがつくる表面の皮膜(専門的には不動態皮膜といいます)が金属内部の腐食を防いでいるためです。

さびにくくて美しく、強く長持ちする。

そして加工しやすいステンレス。

暮らしや、産業の基幹材として広く普及したステンレスは、21世紀の高度情報社会の中で新たなニーズに応えています。



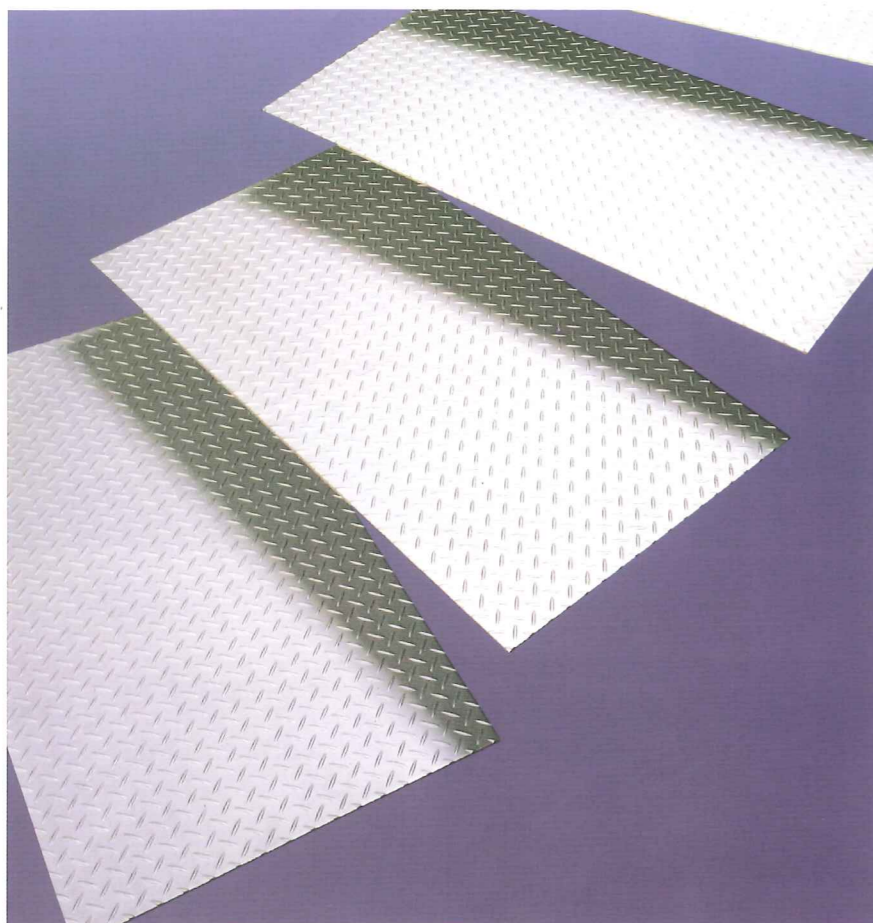
私たちのつくるステンレスは、皆様の暮らしの中で活躍しています





ナス・ポルカプレート

- NAS 304を素材にした、優れた耐食性・耐熱性・耐久性・加工性をもつ床用ステンレス鋼板です。
- 滑り止め効果に優れ、しかも歩きやすい表面形状です。
- 極端な突起ではないので、清掃しやすく、水はけも良好です。
- 丸型の突起ですから、従来の縞鋼板と比べて視覚的にもソフトな印象です。
- 床・階段・架台をはじめ、ビットカバーや景観素材などにご使用いただけます。
- ナス・ポルカプレートは、ドイツ労働安全協会が実施する耐すべり評価試験 (DIN規格51130) において、従来のチェッカープレートより優れる、最高クラスの耐すべり性能を有するとの評価を受けています。



ナス・チェッカープレート

- NAS 304, NAS 316を素材にした床用ステンレス鋼板です。
- 耐食性はもちろん、耐熱性、耐低温性に優れ、強度、耐久性にも優れています。
- 表面はステンレス特有の美しい肌合いです。
- 加工は一般のステンレス鋼板と同様に容易です。
- 山の摩耗が少なく(アルミの7分の1)、塗装が不要です。
- 普通鋼では耐食性が不十分な場所、長く美観を保ちたい場所、非磁性を要する場所などに適しています。
- 車両・船舶・建築・土木・電気関係など様々な分野で使用されています。



ナスコートクリーン(意匠鋼板)

- 汚れにくいクリア系塗装ステンレス鋼板です。
- 耐熱性・耐水性・耐酸性・耐アルカリ性・耐洗剤性にも優れています。
- 冷蔵庫、炊飯ジャーなどの台所家電の外装部材として最適な性能を持つステンレス鋼板です。
- カラークリア、パールクリアなど多様化するデザインのご要望にお応えしています。

高付加価値をプラスしてニーズに応える ステンレス加工品



ナス・GSクリア (硬質クリアコート)

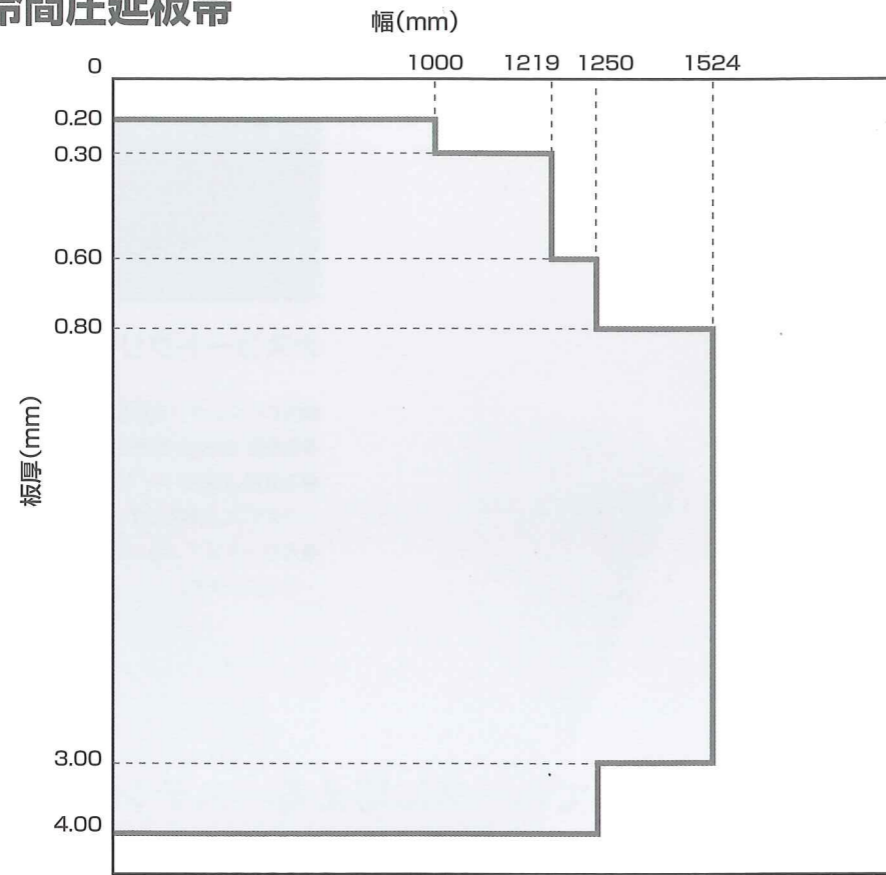
裏面エポキシ・導電エポキシ塗装材

- 裏面エポキシ塗装材および裏面導電エポキシ塗装材は、断熱性を確保するために発泡ウレタンパネルを裏打ちして使用する場合や、木材・石膏ボードと接着して使用する場合に適した鋼板です。
- 導電エポキシ鋼板は、一般の塗装ステンレスでは不可能なスポット溶接が可能です。
- 密着性に優れたエポキシ樹脂が、発泡ウレタンとの高い接着力を確保しています。
- 木材、石膏ボードとの接着においても、接着面の剥離が起きません。

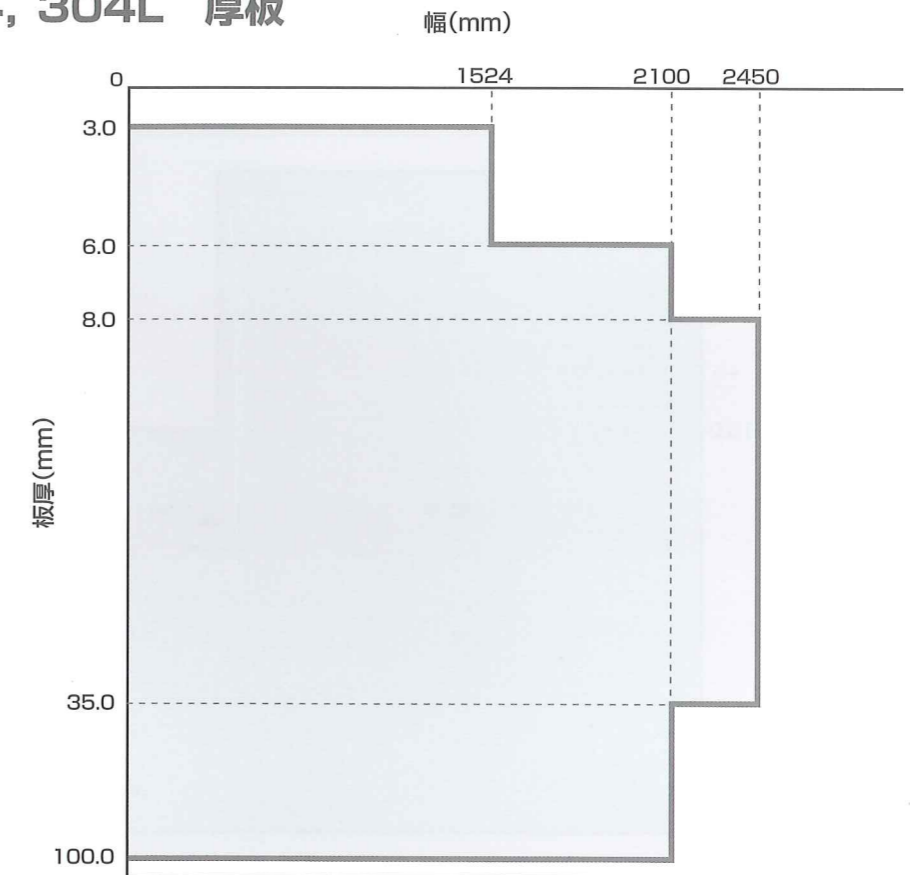


- ナスコートクリーンのハードコート仕様です。
- 意匠性に加え、耐キズ性を高めました。(キズ法>3H)
- アクリル樹脂系とフッ素樹脂系をご用意しています。

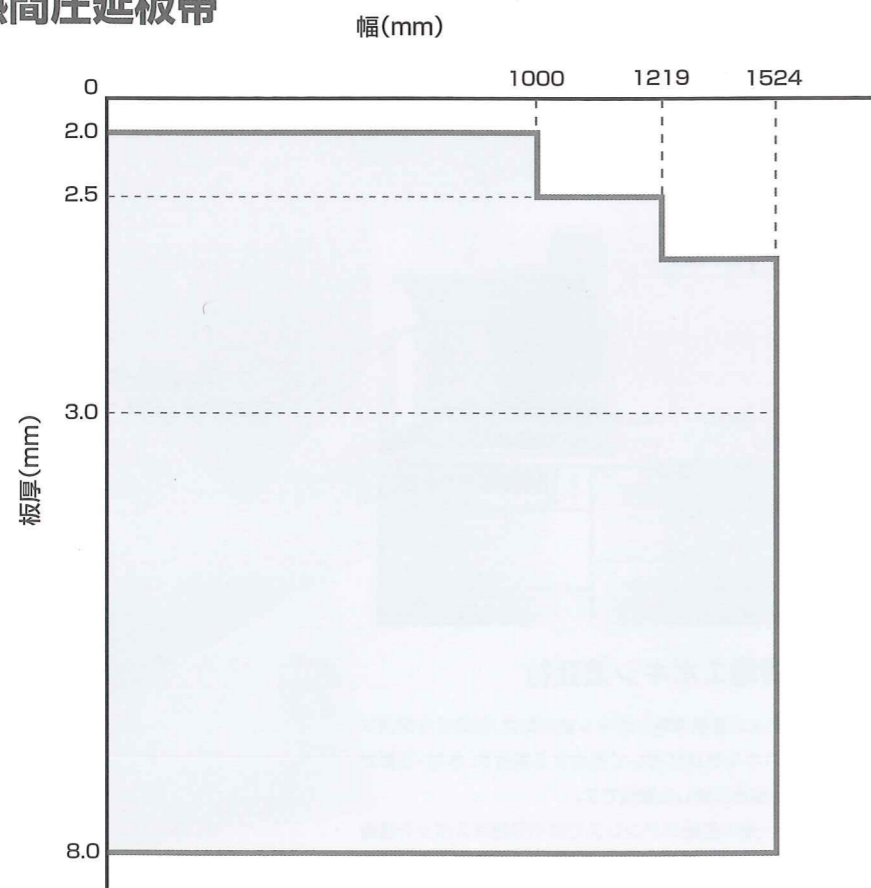
NAS 304 冷間圧延板帯



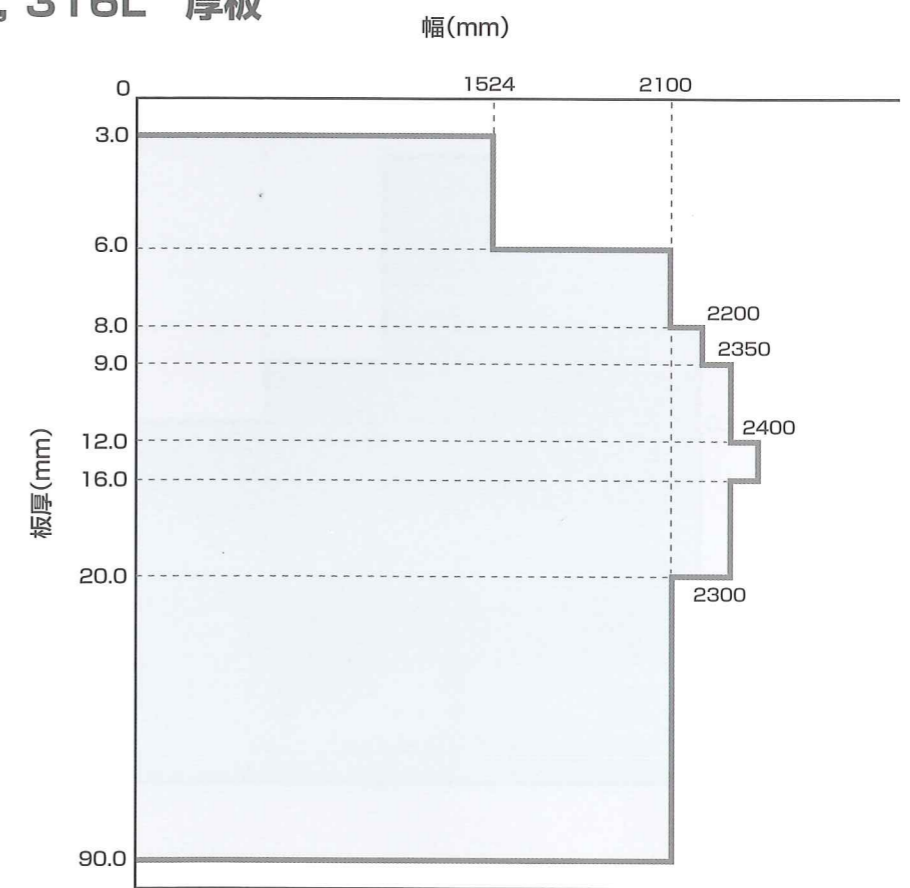
NAS 304, 304L 厚板



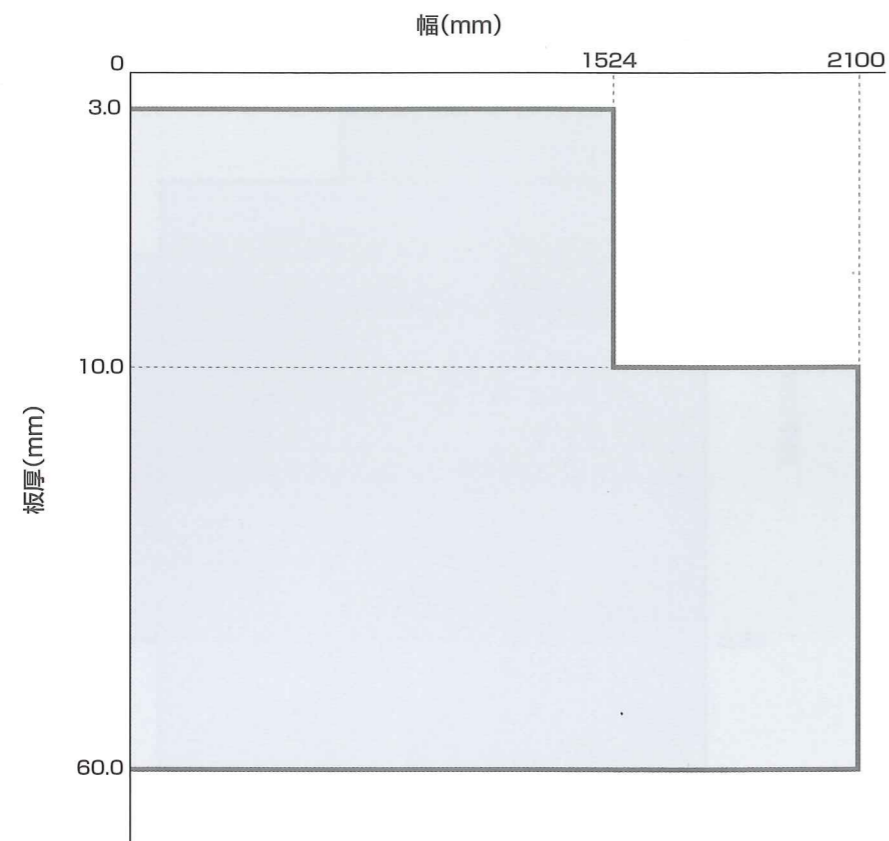
NAS 304 熱間圧延板帯



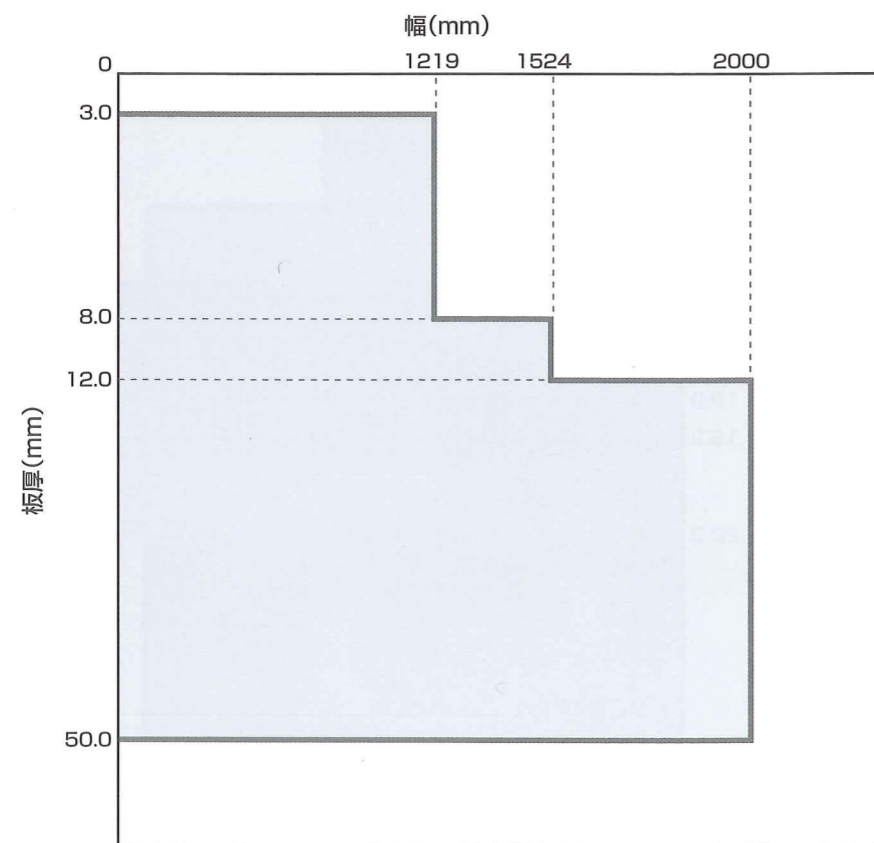
NAS 316, 316L 厚板



NAS 329J3L, NAS 64 厚板



NAS 254N, NAS 254NM, NAS 255NM 厚板



国内／海外拠点所在地

東京支店
〒104-8365
東京都中央区京橋1丁目5番8号 三栄ビル
TEL:03-3273-4621 FAX:03-3273-4635

大阪支店
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-1-1興銀ビル
TEL:06-6222-5411 FAX:06-6222-2370

名古屋支店
〒460-0008 名古屋市中区栄2-3-6 NBF名古屋広小路ビル
TEL:052-211-1102 FAX:052-211-0747

九州支店
〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6 綾杉ビル
TEL:092-722-4170 FAX:092-733-3698

広島支店
〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22 広島興銀ビル
TEL:082-243-0039 FAX:082-247-4290

新潟支店
〒950-0087 新潟市中央区東大通1-4-2 COI新潟ビル
TEL:025-247-9261 FAX:025-241-1587

海外営業部
〒104-8365
東京都中央区京橋1丁目5番8号 三栄ビル
TEL:03-3273-4618 FAX:03-3273-4634

ソリューション営業部
〒104-8365
東京都中央区京橋1丁目5番8号 三栄ビル
TEL:03-3273-4649 FAX:03-3273-4642

海外拠点

英国 (ロンドン) 現地法人
Nippon Yakin Europe Limited
72 Hammersmith Road, London, W14 8TH, United Kingdom
TEL:+44-20-7858-0948 FAX:+44-870-112-8983

米国 (シカゴ) 現地法人
Nippon Yakin America,inc.
5600 N River Road Suite 800, Rosemont Illinois 60018, U.S.A.
TEL:+1-847-685-6644 FAX:+1-847-292-4404

中国 (上海) 現地法人
日邦冶金商貿 (上海) 有限公司
上海市長寧区延安西路2201号上海国際貿易中心1018室 中国人民共和国
TEL:+86-21-5239-2670 FAX:+86-21-5239-2679

バンコク駐在員事務所
Nippon Yakin Kogyo Co., Ltd.
Bangkok Office
20th Floor Unit 2001-2 Exchange Tower
388 Sukhumvit Road, Klongtoey, Bangkok 10110 Thailand
TEL:+66-2-663-4301 FAX:+66-2-663-4303

